

令和4年度
(令和3年度実績)

静岡県後期高齢者医療の概況

令和4年11月

静岡県後期高齢者医療広域連合

目次

1 広域連合の概要	
(1) 静岡県後期高齢者医療広域連合の概要	2
(2) 財政状況	7
2 被保険者の状況	
(1) 被保険者数の推移	10
(2) 年齢階層別被保険者数	11
(3) 所得区分別被保険者数及び構成割合	11
(4) 市町別被保険者数	12
3 保険料の状況	
(1) 保険料率	16
(2) 保険料の賦課収納	16
(3) 保険料の軽減	17
(4) 保険料の減免	17
(5) 短期被保険者証の発行状況	17
(6) 収納率向上に向けた取り組み	18
4 医療費・保険給付費の状況	
(1) 医療費の概要	20
(2) 一人当たり医療費	21
(3) 医療費の種類別推移	22
(4) 療養費	24
(5) 葬祭費	25
(6) 疾病別医療費の概要	26
5 保健事業の状況	
(1) 健康診査事業	30
(2) 歯科健診	31
(3) オーラルフレイル対策事業	32
(4) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	32
(5) 市町の長寿健康増進事業等への費用助成事業	32
6 医療費適正化事業の状況	
(1) 医療費通知（医療費のお知らせ）の送付	34
(2) ジェネリック医薬品の利用促進	34
(3) 訪問指導事業	35

1 広域連合の概要

1 広域連合の概要

(1) 静岡県後期高齢者医療広域連合の概要

広域連合設立の根拠

高齢者の医療の確保に関する法律第 48 条

市町村は、後期高齢者医療の事務を処理するため、都道府県の区域ごとに当該区域内のすべての市町村が加入する広域連合を設けるものとする。

広域連合設立の経緯

平成 18 年 6 月 21 日に「健康保険法等の一部を改正する法律」が公布され、平成 20 年度から、これまでの老人保健制度に代わり、原則として 75 歳以上の方を対象とする新たな高齢者医療制度が創設されることになりました。

この制度の運営主体として、都道府県単位で全市町村が加入する特別地方公共団体である「広域連合」が平成 18 年度中に設置されることも同法で定められました。

本県では、静岡県市長会及び静岡県町村会が中心となって、広域連合設立準備事務局を平成 18 年 8 月 1 日に立ち上げ、代表市町長で構成する準備委員会や全市町の所管課長による幹事会の場で様々な検討を行ってまいりました。

そして、平成 18 年 12 月 26 日までに、県下全市町の議会において広域連合設置議案が可決され、平成 19 年 1 月 15 日に全市町長の連名で静岡県知事に対し、設置許可申請を行い、同年 1 月 23 日に許可書の交付を受けました。

平成 19 年 2 月 1 日に「静岡県後期高齢者医療広域連合」が発足し、平成 20 年 4 月 1 日から後期高齢者医療制度が開始されました。

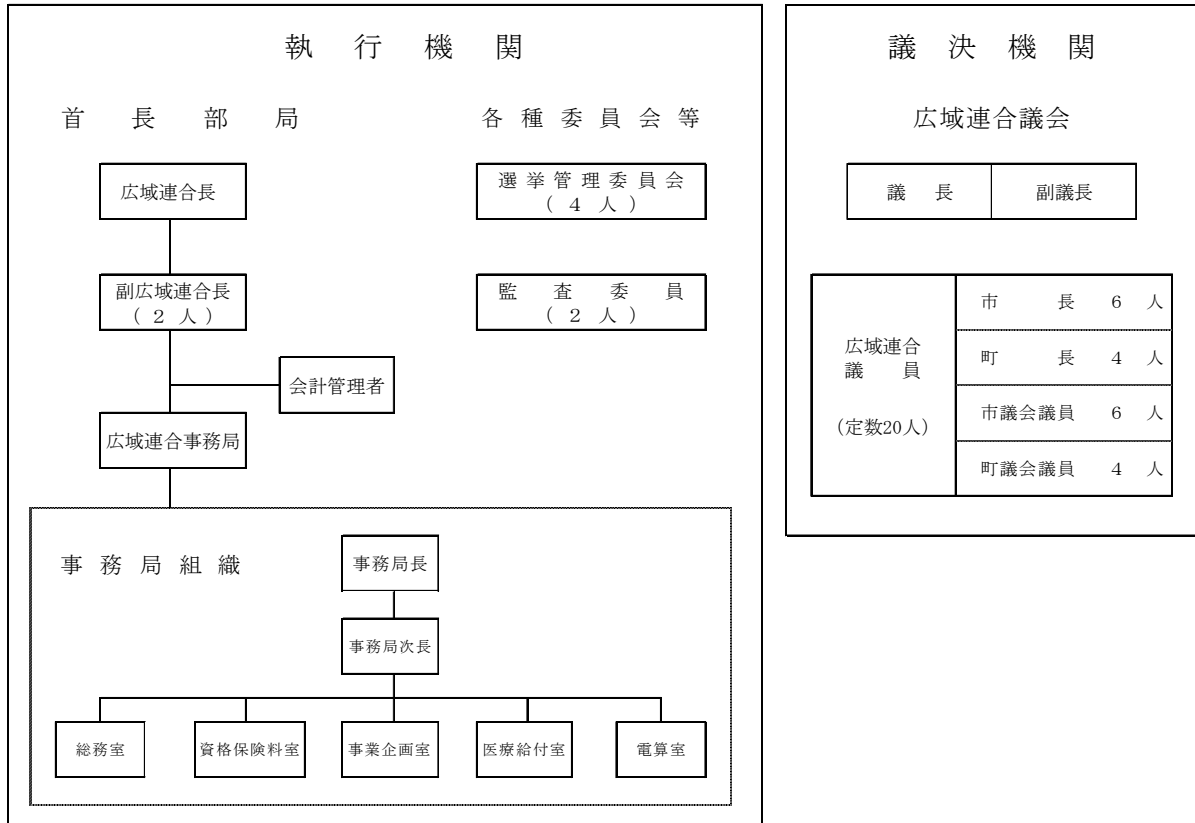
概 要

項 目	内 容		
設 立	平成 19 年 2 月 1 日	平成 19 年 1 月 15 日：設立許可申請書を知事に提出 平成 19 年 1 月 23 日：設立許可	
構 成 市 町	静岡県内全市町	県内の全ての市町（35 市町）	
事 務 所	静岡市葵区黒金町 59 番地の 7 ニッセイ静岡駅前ビル 3 階		
処 理 事 務	後期高齢者医療制度の保険者業務 （被保険者の資格管理、医療給付、保険料の賦課、保健事業等）		
議 員 定 数	定 数 20 人	○市長、市議会議員 各 6 人 ○町長、町議会議員 各 4 人	市長会等 4 団体の推薦者等を各市町議会で選挙
執 行 機 関	連 合 長 1 人 副連合長 2 人	○連合長 菊地 豊（伊豆市長） ○副連合長 中野 弘道（焼津市長） ○副連合長 太田 康雄（森町長）	
事務局職員	派遣職員 31 人	○総務室ほか 4 室 （23 市から 27 人、2 町から 2 人、国保連合会 2 人）	
経 費 支 弁	市町の負担金 ○共通経費（高齢者人口割 50%、人口割 40%、均等割 10%） ○医療給付に要する経費（高齢者医療確保法第 98 条） ○保険料その他の徴収金等（高齢者医療確保法第 99 条、第 105 条）		

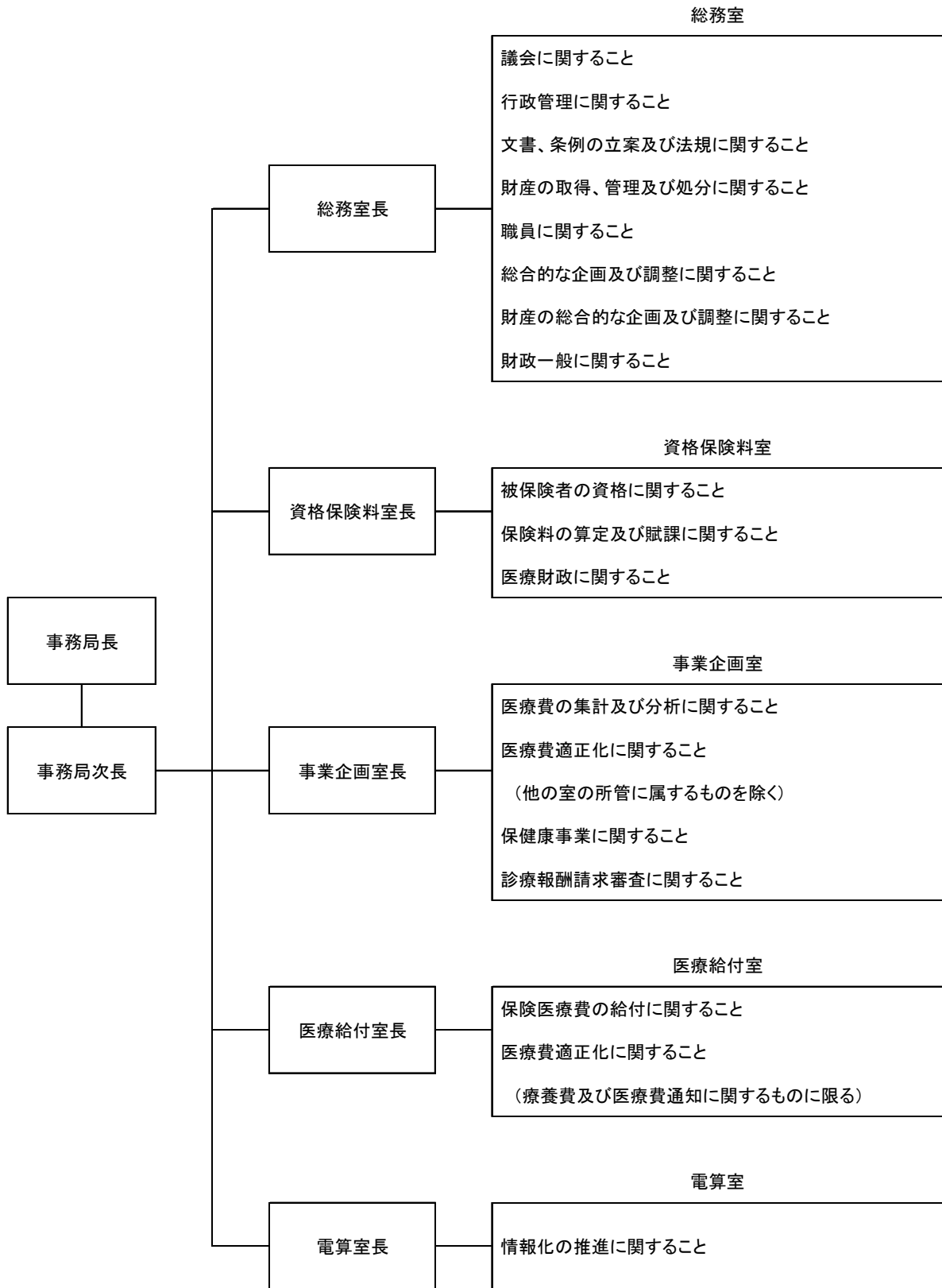
広域連合と市町の役割分担

	広域連合	市 町
被保険者の資格に関する事務	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者の資格認定 保険証の作成 短期保険証の作成 資格証明書の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 加入又は脱退届の受付 保険証の引渡し 短期保険証の引渡し 資格証明書の作成及び引渡し 資格に関する各種窓口相談
保険料に関する事務	<ul style="list-style-type: none"> 保険料の算定及び賦課決定 保険料減免の決定 保険料徴収猶予の決定 	<ul style="list-style-type: none"> 保険料の徴収及び滞納処分 減免申請書の受付 徴収猶予申請書受付 各種相談の対応
医療給付に関する事務	<ul style="list-style-type: none"> 療養費、高額療養費及び葬祭費等の現金給付に係る支給額決定及び口座振込 第三者行為求償事務 一部負担金の減免又は徴収猶予の決定 	<ul style="list-style-type: none"> 療養費、高額療養費及び葬祭費等の現金給付に係る支給申請書の受付 第三者行為届出の受付 一部負担金の減免又は徴収猶予申請書の受付
保健事業に関する事務	<ul style="list-style-type: none"> 健診事業の市町への委託、助成 歯科健診事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 健診（歯科健診を除く）事業の実施

組織図



事務局組織及び事務分担



各室の職員構成

室名	職名	人数	派遣元
局長・次長 (2名)	局長	1名	静岡市
	次長	1名	浜松市
総務室 (7名)	室長	1名	沼津市
	主査	5名	裾野市、富士市、熱海市、伊豆市 富士宮市
	会計年度任用職員 (事務)	1名	-
資格保険料室 (7名)	室長	1名	焼津市
	主査	6名	浜松市、長泉町、袋井市、伊東市 湖西市、御殿場市
事業企画室 (7名)	室長	1名	静岡市
	主査	4名	吉田町、三島市 静岡県国民健康保険団体連合会(2名)
	会計年度任用職員 (保健師)	2名	-
医療給付室 (11名)	室長	1名	藤枝市
	主査	5名	牧之原市、下田市、島田市、掛川市 磐田市
	会計年度任用職員 (事務)	5名	-
電算室 (5名)	室長	1名	浜松市
	主査	4名	静岡市、御前崎市、伊豆の国市、菊川市

派遣期間は原則2年

令和4年10月1日現在

(2) 財政状況

一般会計決算の状況

【令和3年度 一般会計決算】

歳入				歳出			
科目(款)	決算額(円)	構成比	前年度比	科目(款)	決算額(円)	構成比	前年度比
1 分担金及び負担金	121,428,000	97.0%	0.7%	1 議会費	746,109	0.6%	▲9.3%
2 財産収入	630	0.0%	▲1.9%	2 総務費	112,587,107	97.0%	▲3.8%
3 寄附金	0	0.0%	—	3 諸支出金	2,734,628	2.4%	▲58.2%
4 繰越金	3,734,628	3.0%	▲50.4%	4 予備費	0	0.0%	—
5 諸収入	7,610	0.0%	▲33.6%				
合計	125,170,868	100.0%	▲2.3%	合計	116,067,844	100.0%	▲6.7%

収支差引額 9,103,024円

【財政調整基金】 63,294,863円 (令和3年度末残高)

【一般会計 決算額の推移】

年度	歳入		歳出		収支差引額(円)
	決算額(円)	前年度比	決算額(円)	前年度比	
平成29年度	124,529,049	▲1.6%	114,668,178	▲1.2%	9,860,871
平成30年度	140,207,685	12.6%	129,876,445	13.3%	10,331,240
令和元年度	130,495,897	▲6.9%	122,958,847	▲5.3%	7,537,050
令和2年度	128,138,160	▲1.8%	124,403,532	1.2%	3,734,628
令和3年度	125,170,868	▲2.3%	116,067,844	▲6.7%	9,103,024

特別会計決算の状況

【令和3年度 特別会計決算】

歳 入				歳 出			
科 目 (款)	決算額 (円)	構成比	前年度比	科 目 (款)	決算額 (円)	構成比	前年度比
1 市町支出金	82,704,642,448	18.1%	1.1%	1 総務費	931,205,590	0.2%	5.2%
2 国庫支出金	139,493,582,312	30.5%	▲0.9%	2 保険給付費	426,925,357,750	96.7%	3.8%
3 県支出金	36,402,747,209	8.0%	3.3%	3 県財政安定化 基金拠出金	164,080,000	0.0%	0.0%
4 支払基金交付金	176,577,732,000	38.7%	3.3%	4 特別高額医療費 共同事業拠出金	199,552,913	0.0%	21.1%
5 特別高額医療費 共同事業交付金	194,613,038	0.0%	21.7%	5 保健事業費	1,452,641,789	0.3%	6.3%
6 寄附金	0	0.0%	-	6 公債費	0	0.0%	-
7 繰越金	20,789,300,337	4.6%	98.4%	7 諸支出金	12,041,998,992	2.8%	109.7%
8 県財政安定化 基金借入金	0	0.0%	-	8 予備費	0	0.0%	-
9 諸収入	665,152,142	0.1%	▲25.0%				
合 計	456,827,769,486	100.0%	3.8%	合 計	441,714,837,034	100.0%	5.3%

収支差引額 15,112,932,452円

【特別会計 決算額の推移】

年度	歳 入		歳 出		収支差引額 (円)
	決算額 (円)	前年度比	決算額 (円)	前年度比	
平成29年度	411,660,901,507	3.3%	403,389,267,583	3.8%	8,271,633,924
平成30年度	422,222,066,788	2.6%	410,038,869,007	1.6%	12,183,197,781
令和元年度	438,691,405,657	3.9%	428,210,688,920	4.4%	10,480,716,737
令和2年度	440,292,994,034	0.4%	419,503,693,697	▲2.0%	20,789,300,337
令和3年度	456,827,769,486	3.8%	441,714,837,034	5.3%	15,112,932,452

2 被保険者の状況

2 被保険者の状況

(1) 被保険者数の推移

本県の被保険者数は、令和3年度末時点で57万1,070人であり、制度創設の平成20年度以来、毎年増加している。また、県人口に占める被保険者の割合も増加を続けており、高齢化の進展がうかがえる。

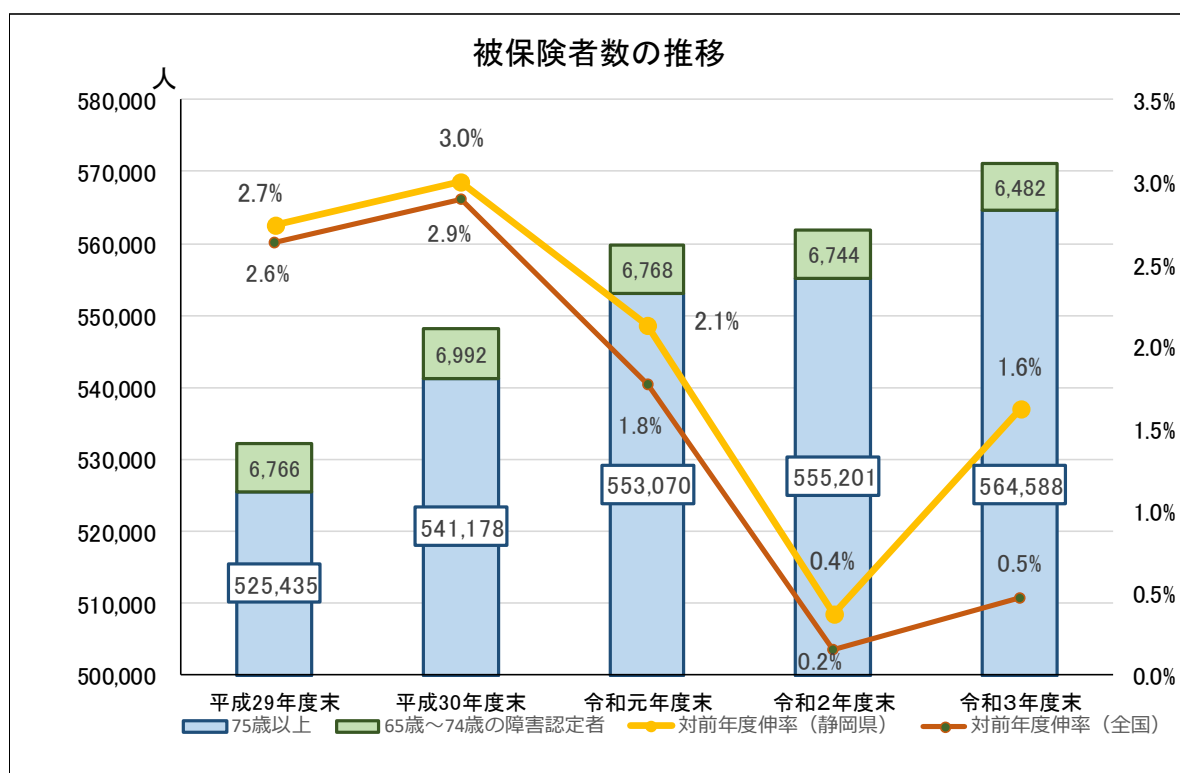
【被保険者数の推移】

年度	被保険者数 A (人)	対前年 増加数 (人)	対前年 伸率 (%)	再掲				静岡県 人口※ D (人)	静岡県 人口比 A/D (%)
				75歳以上		65歳～74歳の 障害認定者			
				B (人)	B/A (%)	C (人)	C/A (%)		
平成29年度末	532,201	14,202	2.7%	525,435	98.7%	6,766	1.3%	3,673,401	14.5%
平成30年度末	548,170	15,969	3.0%	541,178	98.7%	6,992	1.3%	3,656,487	15.0%
令和元年度末	559,838	11,668	2.1%	553,070	98.8%	6,768	1.2%	3,639,226	15.4%
令和2年度末	561,945	2,107	0.4%	555,201	98.8%	6,744	1.2%	3,618,972	15.5%
令和3年度末	571,070	11,232	1.6%	564,588	98.9%	6,482	1.1%	3,608,498	15.8%

【出典】 ◆静岡県人口：「静岡県人口推計」

◆被保険者数：「事業年報」

※静岡県人口は各年の10月1日現在



※全国の伸率は厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」を基に算出。

(2) 年齢階層別被保険者数

65歳から69歳の被保険者数は減少傾向にあるが、80歳以上の被保険者数は増加傾向にある。特に90歳以上の増加率が大きく、長寿化の進展がうかがえる。

【年齢階層別被保険者数】

単位：人

	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳～	計
平成29年度末	3,237	3,529	203,340	156,051	102,350	48,718	13,048	1,928	532,201
平成30年度末	3,027	3,965	213,399	156,320	104,213	51,224	13,969	2,053	548,170
令和元年度末	2,808	3,960	217,199	157,925	107,759	52,954	15,000	2,233	559,838
令和2年度末	2,598	4,146	206,789	163,201	111,354	54,818	16,462	2,577	561,945
令和3年度末	2,393	4,089	203,791	169,774	114,193	56,518	17,603	2,709	571,070

【平成29年度末から令和3年度末の増減率】

65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳～	計
▲26.1%	15.9%	0.2%	8.8%	11.6%	16.0%	34.9%	40.5%	7.3%

(3) 所得区分別被保険者数及び構成割合

現役並み所得者と現役並み所得者以外の比率は過去5年では大きな変化は見られない。また、低所得者Ⅰが減少する半面、低所得者Ⅱの割合が若干増加傾向にある。

【所得区分別被保険者数及び構成割合】

単位：人

年度	被保険者数								
		現役並み所得者	再掲（課税所得区分）			現役並み所得者以外	再掲		
			現役並みⅢ	現役並みⅡ	現役並みⅠ		一般所得者	低所得者Ⅱ	低所得者Ⅰ
平成29年度末	532,201	35,953	—	—	—	496,248	327,278	101,097	67,873
割合	100.00%	6.76%	—	—	—	93.24%	61.50%	19.00%	12.75%
平成30年度末	548,170	38,356	7,467	6,575	24,314	509,814	333,913	107,337	68,564
割合	100.00%	7.00%	1.36%	1.20%	4.44%	93.00%	60.91%	19.58%	12.51%
令和元年度末	559,838	38,554	7,505	6,565	24,484	521,284	338,918	113,415	68,951
割合	100.00%	6.88%	1.34%	1.17%	4.37%	93.12%	60.54%	20.26%	12.32%
令和2年度末	561,945	37,896	7,247	6,540	24,109	524,049	337,744	117,360	68,945
割合	100.00%	6.74%	1.29%	1.16%	4.29%	93.26%	60.10%	20.89%	12.27%
令和3年度末	571,070	38,774	7,247	6,720	24,807	532,296	340,218	123,937	68,141
割合	100.00%	6.79%	1.27%	1.18%	4.34%	93.21%	59.58%	21.70%	11.93%

出典：後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）

※割合算出については端数調整あり

※平成30年8月から現役並み所得者の区分が細分化され、所得が高い順に「現役並みⅢ」、「現役並みⅡ」、「現役並みⅠ」となった。

静岡県後期高齢者医療の概況

(4) 市町別被保険者数

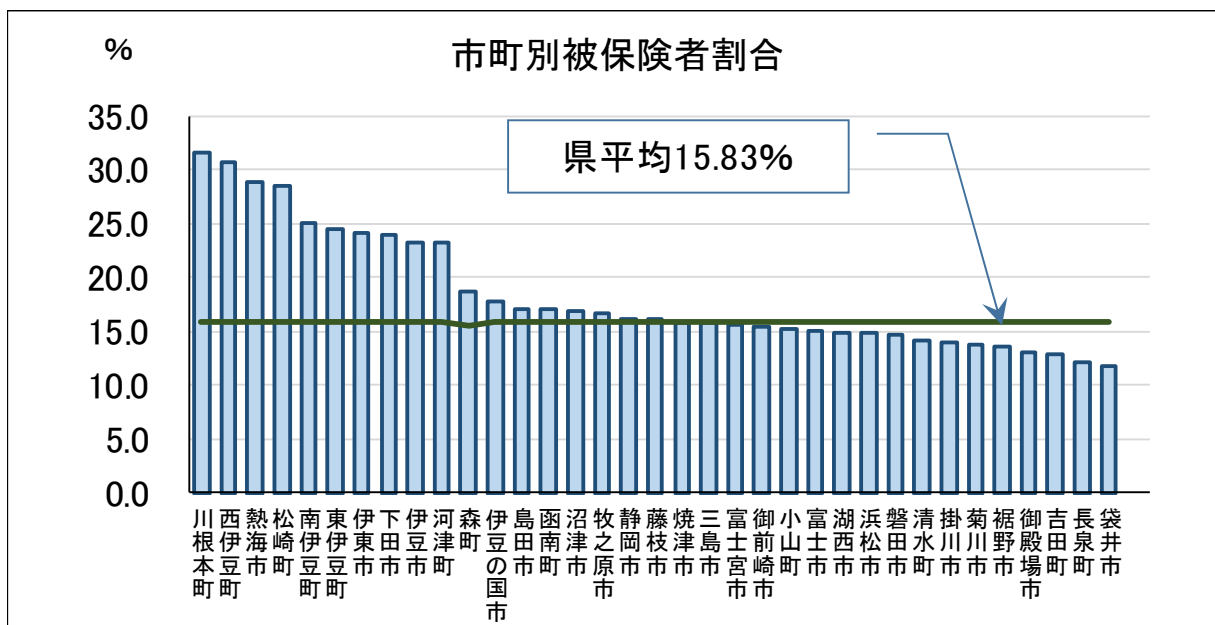
各市町の人口に占める被保険者数の割合は、最低の袋井市(11.8%)から最高の川根本町(31.5%)まで19.7ポイントの開きがある。県平均では15.8%で、6.3人に一人が後期高齢者である。

【市町別被保険者数】

	人口 (人)	年齢層別被保険者内訳(人)								被保険者数 (人)	被保険者割合 (%)
		65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85~89歳	90~94歳	95~99歳	100歳以上		
静岡市	688,995	331	674	39,009	33,800	22,689	10,863	3,178	503	111,047	16.12
(再掲)葵区	(247,845)	(121)	(251)	(14,190)	(12,310)	(8,519)	(4,222)	(1,217)	(204)	(41,034)	16.56
(再掲)駿河区	(212,312)	(86)	(175)	(10,462)	(9,111)	(6,082)	(2,775)	(795)	(118)	(29,604)	13.94
(再掲)清水区	(228,838)	(124)	(248)	(14,357)	(12,379)	(8,088)	(3,866)	(1,166)	(181)	(40,409)	17.66
浜松市	787,224	596	860	40,822	34,368	24,168	11,903	3,787	598	117,102	14.88
沼津市	187,745	122	111	11,707	9,434	6,362	2,955	920	139	31,750	16.91
熱海市	33,479	34	64	3,454	2,948	1,900	952	286	44	9,682	28.92
三島市	107,162	16	50	6,351	5,100	3,297	1,548	424	66	16,852	15.73
富士宮市	127,041	164	259	7,269	5,897	3,636	1,835	624	97	19,781	15.57
伊東市	64,897	54	137	5,925	4,841	2,869	1,364	413	94	15,697	24.19
島田市	94,954	75	134	5,482	4,621	3,445	1,752	620	88	16,217	17.08
富士市	244,097	115	249	13,437	11,405	7,029	3,176	969	136	36,516	14.96
磐田市	165,815	134	188	9,034	6,999	4,637	2,398	755	111	24,256	14.63
焼津市	135,880	135	257	7,929	6,431	4,165	1,867	586	69	21,439	15.78
掛川市	114,383	61	97	5,396	4,469	3,291	1,826	624	95	15,859	13.86
藤枝市	140,849	130	219	8,339	6,771	4,350	2,105	611	89	22,614	16.06
御殿場市	85,712	53	92	3,886	3,343	2,310	1,133	337	43	11,197	13.06
袋井市	87,737	48	57	3,776	3,003	2,040	1,065	344	50	10,383	11.83
下田市	19,793	7	33	1,652	1,417	916	532	147	27	4,731	23.90
裾野市	50,165	29	42	2,642	2,086	1,252	592	170	23	6,836	13.63
湖西市	57,304	48	83	3,221	2,416	1,663	788	260	46	8,525	14.88
伊豆市	27,838	17	18	2,158	1,871	1,282	791	284	46	6,467	23.23
御前崎市	30,513	4	25	1,606	1,301	997	539	179	28	4,679	15.33
菊川市	47,466	37	85	2,235	1,796	1,320	745	277	37	6,532	13.76
伊豆の国市	46,323	38	73	3,029	2,414	1,564	817	249	41	8,225	17.76
牧之原市	42,821	47	87	2,305	1,913	1,564	914	283	46	7,159	16.72
東伊豆町	11,305	3	8	1,053	849	523	255	66	9	2,766	24.47
河津町	6,747	2	10	535	434	328	191	58	8	1,566	23.21
南伊豆町	7,768	1	12	670	534	372	238	99	19	1,945	25.04
松崎町	5,863	2	11	525	476	361	208	79	8	1,670	28.48
西伊豆町	6,911	5	14	656	619	444	283	78	15	2,114	30.59
函南町	36,610	28	50	2,453	1,942	1,031	536	162	26	6,228	17.01
清水町	31,576	8	13	1,649	1,367	875	399	114	12	4,437	14.05
長泉町	43,270	24	26	1,912	1,636	1,007	467	126	20	5,218	12.06
小山町	18,355	3	3	939	791	554	363	110	16	2,779	15.14
吉田町	28,734	18	28	1,314	1,114	712	373	130	22	3,711	12.92
川根本町	5,974	4	3	463	513	511	275	99	14	1,882	31.50
森町	17,192	0	17	958	855	729	470	155	24	3,208	18.66
合計	3,608,498	2,393	4,089	203,791	169,774	114,193	56,518	17,603	2,709	571,070	15.83

※人口：令和3年10月1日現在 被保険者数：令和4年3月31日現在

【出典】 人口：「静岡県人口推計」 被保険者数：静岡県後期高齢者医療広域連合集計



参考：市町別高齢化率

令和4年4月1日現在

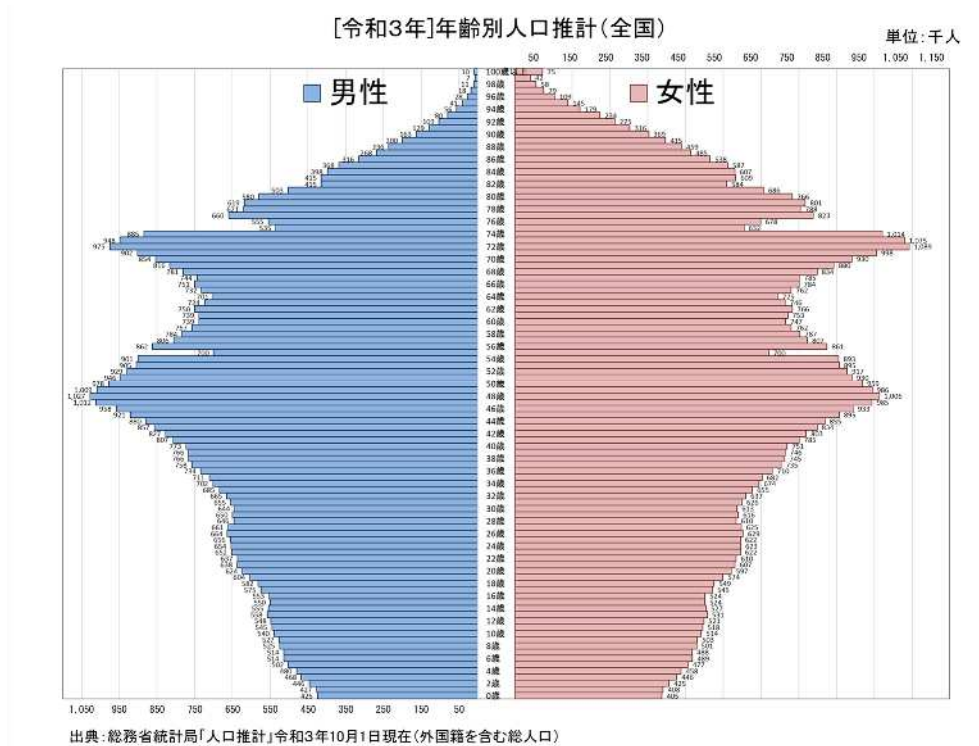
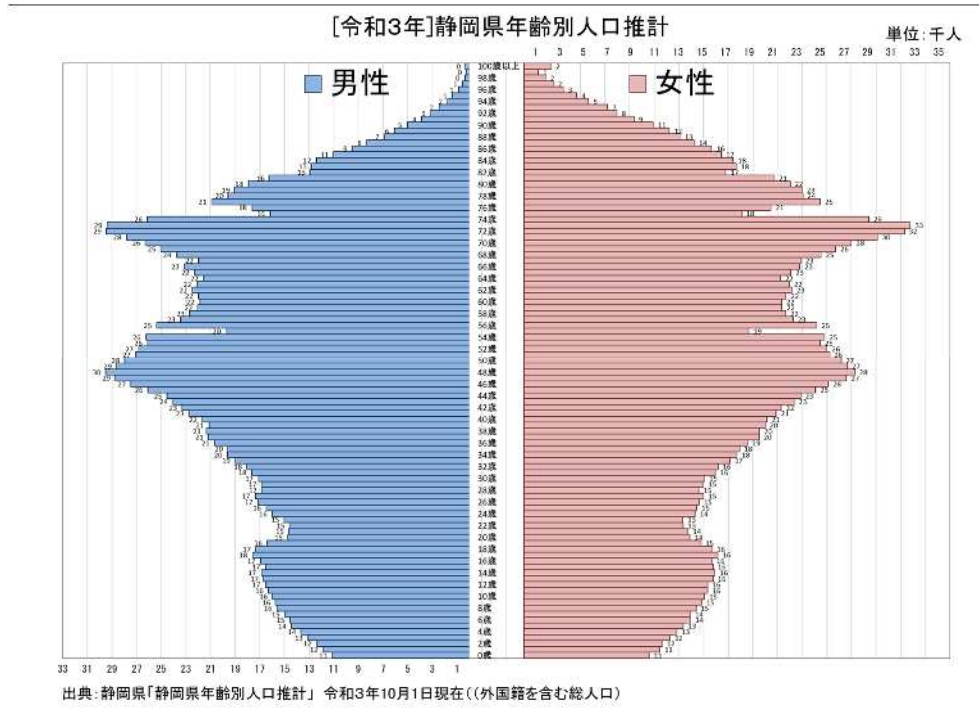
	人口 (人)	65歳以上人口 (人)	高齢化率 (%)
静岡市	686,746	211,385	30.78
浜松市	793,606	224,384	28.27
沼津市	190,417	61,131	32.10
熱海市	34,973	16,987	48.57
三島市	107,923	32,396	30.02
富士宮市	129,654	39,099	30.16
伊東市	66,664	28,900	43.35
島田市	96,769	30,682	31.71
富士市	250,030	70,873	28.35
磐田市	167,663	48,530	28.94
焼津市	137,353	41,105	29.93
掛川市	115,943	32,645	28.16
藤枝市	142,955	43,569	30.48
御殿場市	85,828	22,220	25.89
袋井市	87,983	22,011	25.02
下田市	20,287	8,652	42.65
裾野市	50,089	13,968	27.89
湖西市	58,551	16,675	28.48

	人口 (人)	65歳以上人口 (人)	高齢化率 (%)
伊豆市	29,077	12,201	41.96
御前崎市	30,944	9,730	31.44
菊川市	47,720	13,251	27.77
伊豆の国市	47,544	16,032	33.72
牧之原市	43,696	14,165	32.42
東伊豆町	11,563	5,407	46.76
河津町	6,830	2,925	42.83
南伊豆町	7,804	3,742	47.95
松崎町	6,061	3,001	49.51
西伊豆町	7,236	3,748	51.80
函南町	37,183	11,996	32.26
清水町	31,820	8,321	26.15
長泉町	43,340	9,739	22.47
小山町	17,670	5,491	31.08
吉田町	29,110	7,617	26.17
川根本町	6,172	3,132	50.75
森町	17,563	6,268	35.69
合計	3,644,767	1,101,978	30.23

静岡県後期高齢者医療の概況

【参考】静岡県と全国の年齢別構成比

本県と全国を比較すると、本県は20代半ばから30代前半の人口が少ないことがうかがえる。また、本県、全国共に70代前半の人口、いわゆる団塊の世代が非常に多く、今後、令和4年から被保険者数が急増することが想定される。



3 保険料の状況

3 保険料の状況

(1) 保険料率

一人当たり医療費の増加に伴い、保険料も制度創設以来増加を続けている。被保険者全員が一律に負担する「均等割額」と前年の所得に応じて負担する「所得割額」の合計が保険料額となり、その上限額（賦課限度額）は令和3年度は64万円であった。

【保険料率及び賦課限度額の変遷】

	平成30・令和元年度	令和2・3年度	令和4・5年度
均等割額	40,400円	42,100円	42,500円
所得割率	7.85%	8.07%	8.29%
賦課限度額 (年間保険料額の限度額)	62万円	64万円	66万円

(2) 保険料の賦課収納

保険料の納付方法は、年金から天引きされる「特別徴収」と納付書や口座引落で納める「普通徴収」がある。本県の収納率は過去5年間上昇を続けている。

【保険料の納付方法ごとの納付額・収納率】

年度	徴収区分	調定額A(円)	収納額B(円)	収納率B/A(%)
平成29年度	特別徴収	19,436,084,200	19,436,084,200	100.00
	普通徴収	13,916,804,600	13,691,287,598	98.38
	合計	33,352,888,800	33,127,371,798	99.32
平成30年度	特別徴収	20,568,888,900	20,568,888,900	100.00
	普通徴収	14,923,929,000	14,703,056,395	98.52
	合計	35,492,817,900	35,271,945,295	99.38
令和元年度	特別徴収	21,792,175,700	21,792,175,700	100.00
	普通徴収	15,294,167,500	15,074,933,655	98.57
	合計	37,086,343,200	36,867,109,355	99.41
令和2年度	特別徴収	23,455,162,300	23,455,162,300	100.00
	普通徴収	15,729,449,100	15,546,023,938	98.83
	合計	39,184,611,400	39,001,186,238	99.53
令和3年度	特別徴収	23,674,929,800	23,674,929,800	100.00
	普通徴収	15,790,432,500	15,612,734,341	98.87
	合計	39,465,362,300	39,287,664,141	99.55

(3) 保険料の軽減

所得が一定以下の被保険者等に対して保険料の均等割が減額される軽減措置がある。

【軽減対象者の内訳】

軽減割合		対象者	割合
均等割	7割軽減(本則)	210,579人	37.09%
	再掲(旧)7.75割軽減(特例)	90,078人	15.86%
	5割軽減	70,018人	12.33%
	2割軽減	73,319人	12.91%
	軽減合計	353,916人	62.34%
被保険者数		567,655人	

(令和3年8月1日現在)

(4) 保険料の減免

災害や失業などによる所得の大幅な減少など特別な事由により保険料の納付が困難な場合、申請により保険料の減額または免除が受けられる。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少等を事由とした減免が急増した。

【保険料減免実績】

単位：件、円

年度	災害等		疾病等		減収等		不作・不漁		その他		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
平成29年度	15	184,300	0	0	0	0	0	0	2	6,200	17	190,500
平成30年度	20	213,100	0	0	0	0	0	0	18	618,700	38	831,800
令和元年度	211	3,711,000	0	0	1	96,600	0	0	30	750,300	242	4,557,900
令和2年度	233	3,621,700	0	0	1	31,600	0	0	619	31,345,400	853	34,998,700
令和3年度	55	2,179,900	0	0	0	0	0	0	255	12,787,900	310	14,967,800

(5) 短期被保険者証の発行状況

保険料滞納者との交渉機会を確保することを目的として有効期限が3か月又は6か月の短期被保険者証を発行することがある。

【短期被保険者証の発行状況】

単位：人、%

年度	①発行者数 (8月1日現在)	②被保険者数 (7月末現在)	割合 (①/②)	全国発行割合 (9月末現在)
平成29年度	350	521,730	0.07	0.21
平成30年度	439	535,701	0.08	0.21
令和元年度	440	552,105	0.08	0.19
令和2年度	490	561,151	0.09	0.18
令和3年度	472	561,684	0.08	0.16

※全国発行割合出典：厚生労働省保険局後期高齢者医療制度被保険者実態調査報告

(6) 収納率向上に向けた取り組み

静岡県広域連合では、市町の保険料収納対策の実態把握と情報共有を図ることにより、収納率向上につなげる目的で、平成29年度から市町訪問調査を実施している。

令和3年度は9市町を訪問し、収納対策の現状と課題、今後の取組等について、市町の徴収・収納担当者と情報交換を行った。

令和3年度市町訪問調査

調査時期	令和3年11月～令和4年1月
調査市町	県内9市町 御前崎市、菊川市、川根本町、掛川市、東伊豆町、河津町、伊東市、松崎町、裾野市（訪問順）
実施体制	(1) 資格保険料室職員が市町の保険料徴収・収納担当者に収納対策等の聞き取りを行う。 (2) 静岡県の実地検査と重なる市町は、実地検査に同行して調査を行う。 (3) 蓄積した調査結果は訪問市町へフィードバックし、収納対策強化につなげる。 (4) 訪問市町へは調査結果の活用状況等のフォローアップを行い、効果を検証する。

過去の訪問市町

令和2年度 (6市町)	静岡市、袋井市、沼津市、下田市、浜松市、熱海市（訪問順）
令和元年度 (13市町)	長泉町、静岡市、富士宮市、西伊豆町、松崎町、裾野市、三島市、河津町、南伊豆町、湖西市、森町、吉田町、小山町（訪問順）
平成30年度 (14市町)	函南町、御前崎市、伊東市、富士市、清水町、伊豆市、袋井市、御殿場市、藤枝市、菊川市、伊豆の国市、焼津市、川根本町、牧之原市（訪問順）

効果測定

訪問した市町に対し、訪問の翌年度にアンケートにて1年経過後のフォロー調査を実施し、効果の検証を行った。その結果、複数の市町で改善策の実施や収納率の向上が確認された。

4 医療費・保険給付費の状況

4 医療費・保険給付費の状況

(1) 医療費の概要

令和2年度の医療費が、新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えにより減少に転じていたため、令和3年度は増加した。

【医療費の推移】

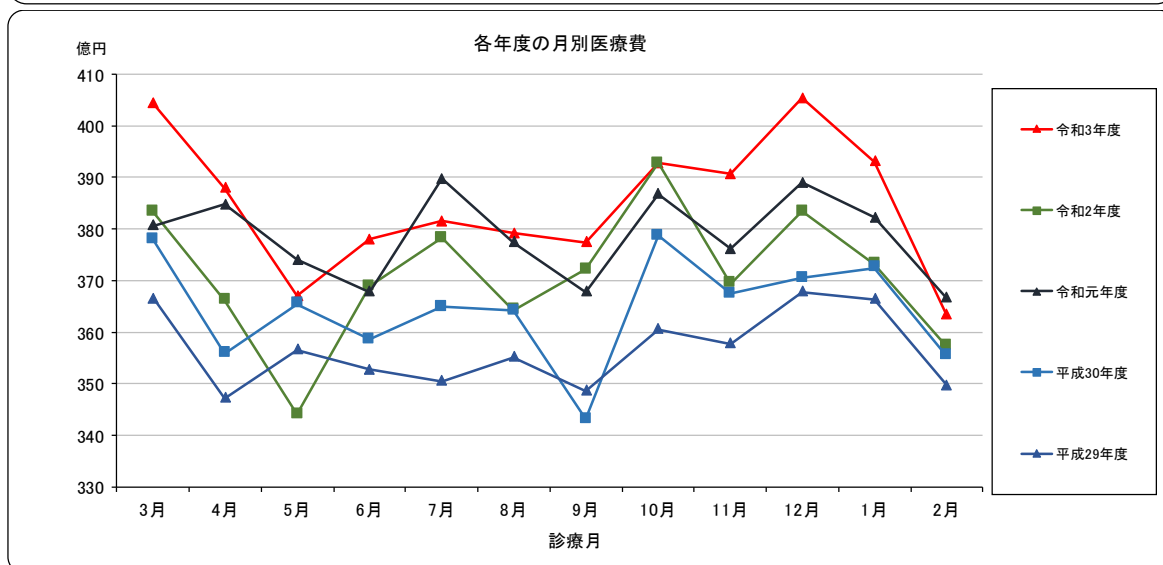
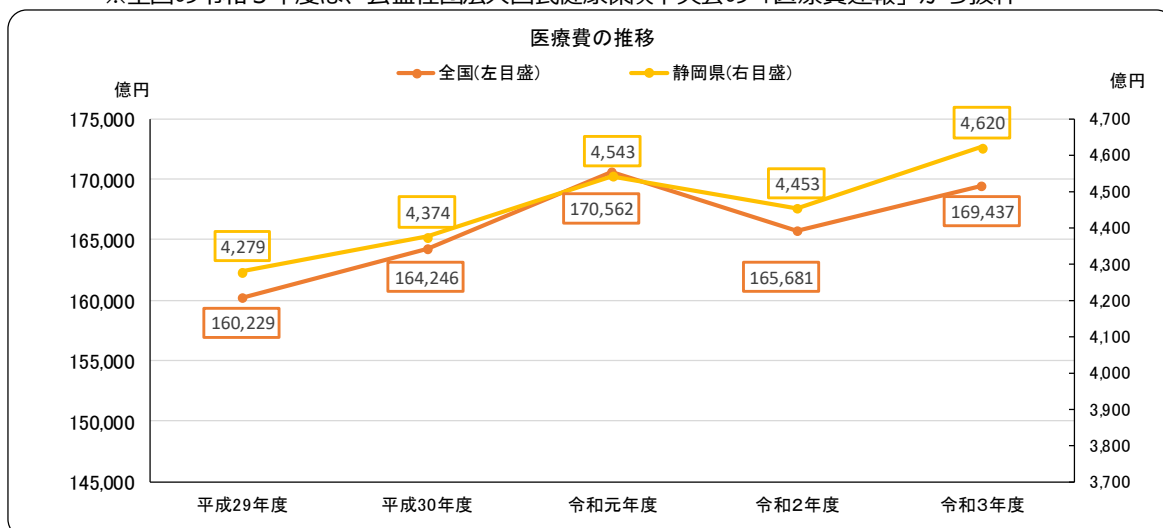
単位：億円

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
全 国	160,229	164,246	170,562	165,681	169,437
伸率	4.2%	2.5%	3.8%	▲2.9%	2.3%
静岡県	4,279	4,374	4,543	4,453	4,620
伸率	4.6%	2.2%	3.9%	▲2.0%	3.8%

【出典】◆静岡県広域：「後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）」

◆全国：厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」

※全国の令和3年度は、公益社団法人国民健康保険中央会の「医療費速報」から抜粋



(2) 一人当たり医療費

本県の一人当たり医療費は全国と比較して低い傾向がある。また、対前年度伸率の増減は全国と同じ動きとなっている。

【一人当たり医療費の推移】

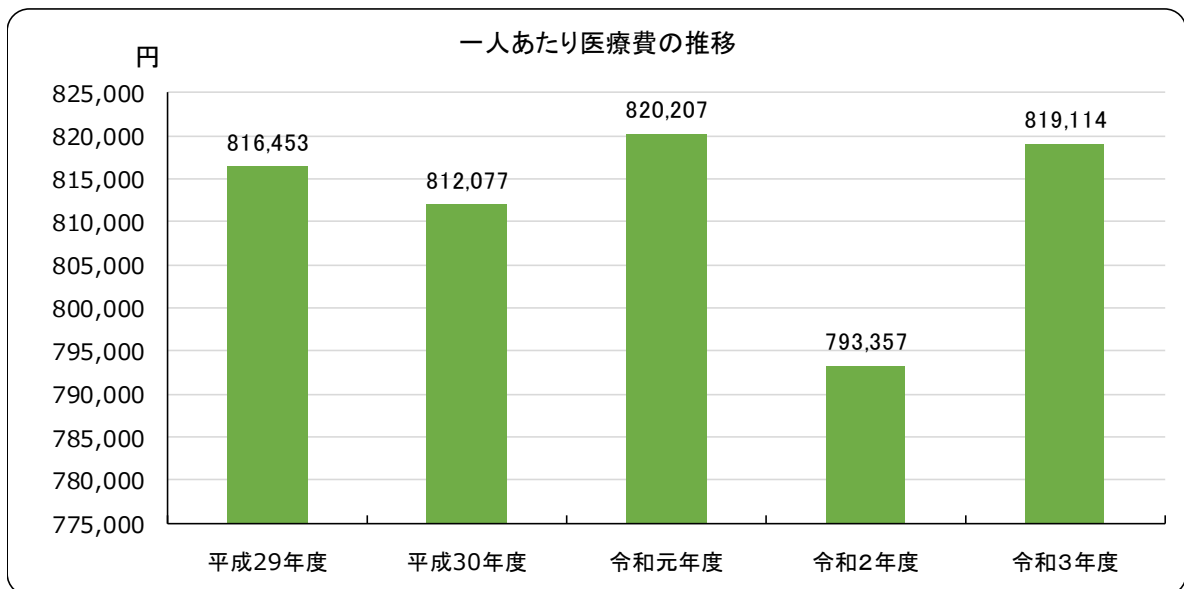
単位：円

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
全国	944,561	943,082	954,369	917,124	931,606
伸率	1.1%	▲0.2%	1.2%	▲3.9%	1.6%
静岡県	816,453	812,077	820,207	793,357	819,114
伸率	1.5%	▲0.5%	1.0%	▲3.3%	3.2%

【出典】 ◆静岡県広域：「後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）」

◆全国：厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」

※全国の令和3年度は、公益社団法人国民健康保険中央会の「医療費速報」から抜粋



(3) 医療費の種類別推移

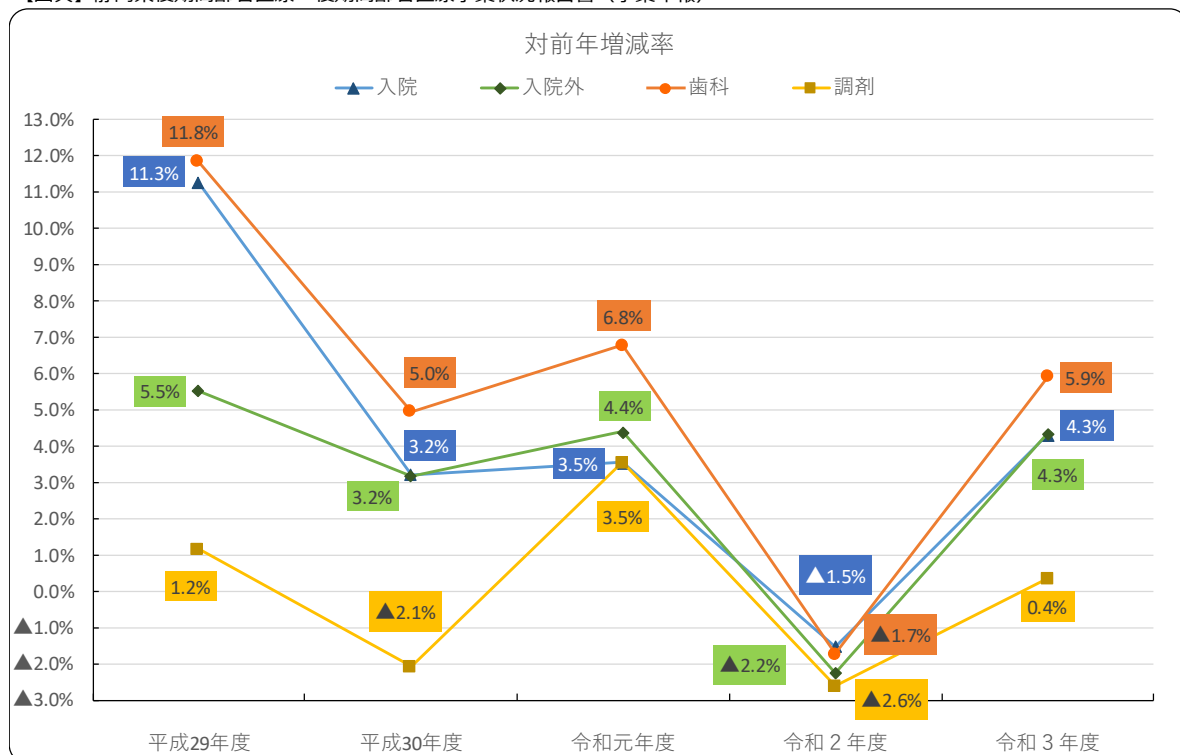
「柔道整復術療養費」を除き、ほぼすべての種類の医療費が増加した。

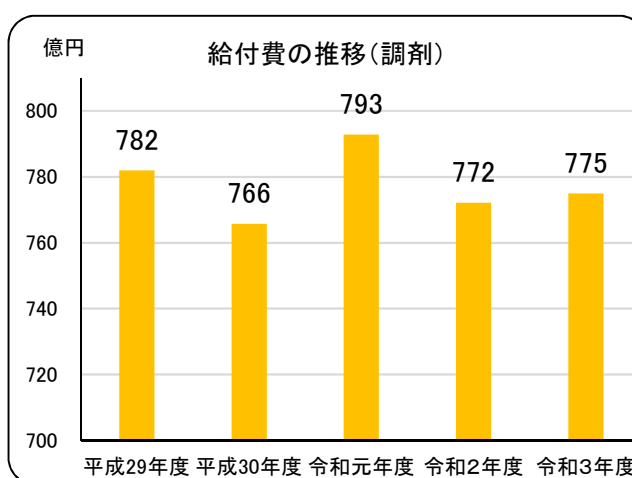
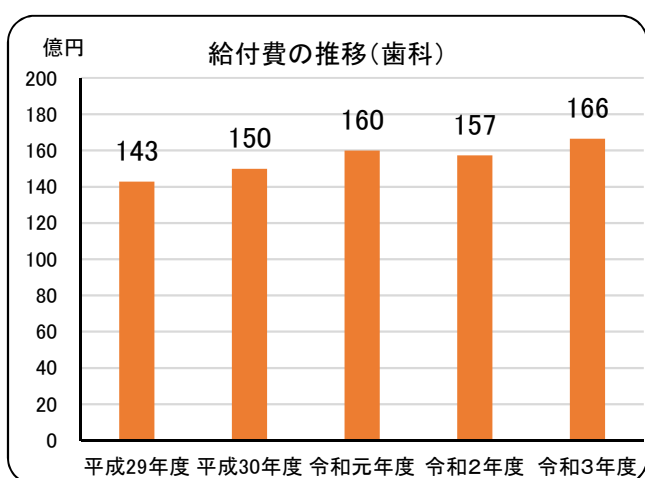
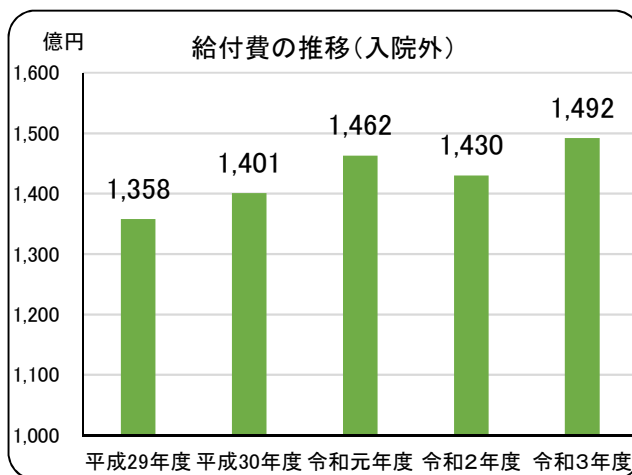
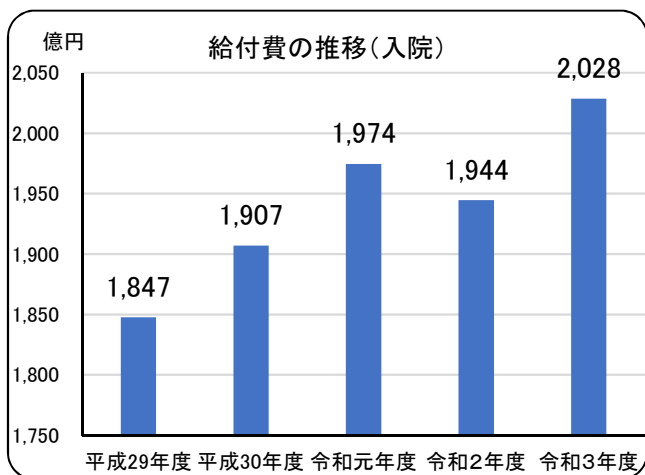
【医療費の種類別推移】

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
療養給付費等	医科	320,525,016,326	330,782,851,286	343,691,829,789	337,423,943,928	352,035,545,054
	入院	184,746,532,155	190,694,152,192	197,447,687,100	194,449,029,041	202,847,412,148
	伸率	11.3%	3.2%	3.5%	▲1.5%	4.3%
	入院外	135,778,484,171	140,088,699,094	146,244,142,689	142,974,914,887	149,188,132,906
	伸率	5.5%	3.2%	4.4%	▲2.2%	4.3%
	計	423,886,043,293	433,558,938,284	450,403,939,719	441,847,884,339	458,481,791,223
	伸率	7.3%	2.3%	3.9%	▲1.9%	3.8%
	調剤	78,194,454,583	76,568,600,307	79,276,335,240	77,210,779,490	77,486,995,860
	伸率	1.2%	▲2.1%	3.5%	▲2.6%	0.4%
	食事・生活療養	9,634,764,651	9,733,102,065	9,750,018,334	9,386,416,275	9,426,520,283
伸率	6.1%	1.0%	0.2%	▲3.7%	0.4%	
訪問看護療養費	1,256,893,750	1,492,645,145	1,690,133,345	2,106,248,190	2,884,337,822	
伸率	22.1%	18.8%	13.2%	24.6%	36.9%	
療養費等	柔道整復術療養費	1,725,276,750	1,625,521,390	1,592,229,170	1,392,709,133	1,332,207,417
	伸率	▲8.4%	▲5.8%	▲2.0%	▲12.5%	▲4.3%
	あん摩・マッサージ	1,627,115,231	1,558,568,710	1,585,761,455	1,353,659,230	1,475,725,691
	伸率	▲13.5%	▲4.2%	1.7%	▲14.6%	9.0%
	はり、きゅう	193,368,133	173,793,314	199,874,178	179,211,890	216,291,440
	伸率	▲33.5%	▲10.1%	15.0%	▲10.3%	20.7%
その他療養費	487,835,049	508,221,464	511,023,516	504,744,558	537,381,317	
伸率	7.6%	4.2%	0.6%	▲1.2%	6.5%	
計	4,033,595,163	3,866,104,878	3,888,888,319	3,430,324,811	3,561,605,865	
伸率	▲10.5%	▲4.2%	0.6%	▲11.8%	3.8%	

【出典】静岡県後期高齢者医療 後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）





静岡県後期高齢者医療の概況

(4) 療養費

「柔道整復」は件数・費用額ともに減少したが、「あん摩・マッサージ」、「はり・きゅう」については、件数・費用額ともに増加した。

柔道整復

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数	203,577	194,724	193,258	167,769	164,356
費用額 (円)	1,725,276,750	1,625,521,390	1,592,229,170	1,392,709,133	1,332,207,417
1件当たり費用額 (円)	8,475	8,348	8,239	8,301	8,106

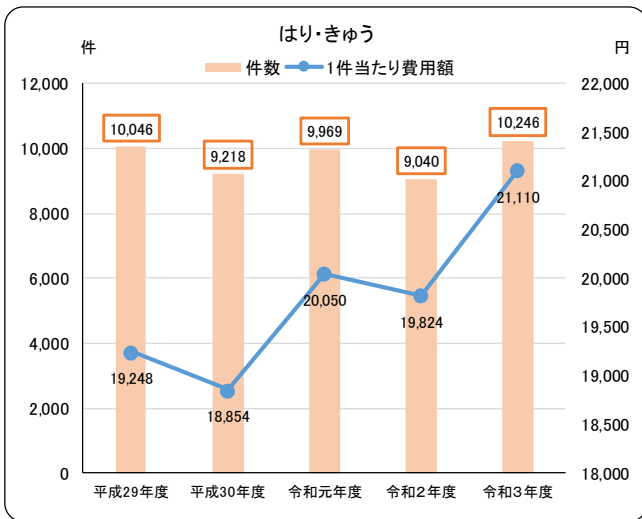
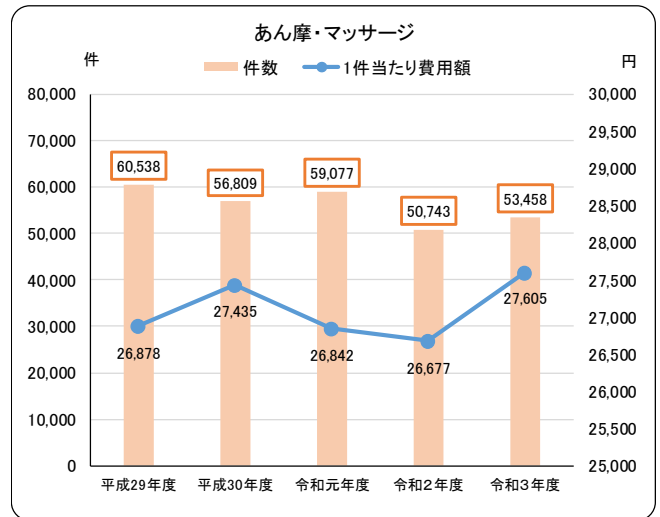
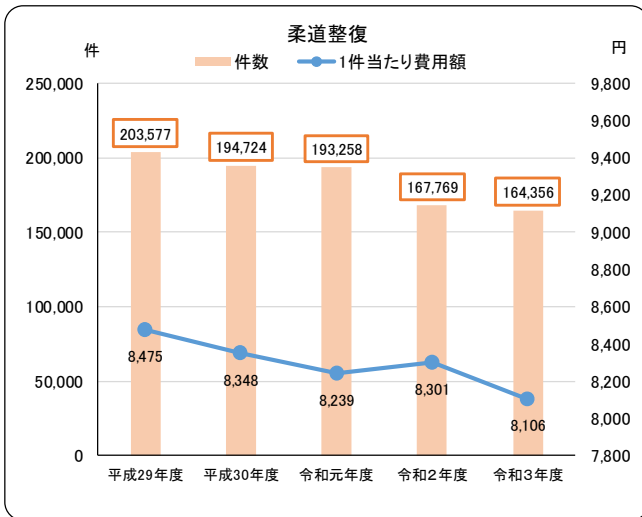
あん摩・マッサージ

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数	60,538	56,809	59,077	50,743	53,458
費用額 (円)	1,627,115,231	1,558,568,710	1,585,761,455	1,353,659,230	1,475,725,691
1件当たり費用額 (円)	26,878	27,435	26,842	26,677	27,605

はり・きゅう

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数	10,046	9,218	9,969	9,040	10,246
費用額 (円)	193,368,133	173,793,314	199,874,178	179,211,890	216,291,440
1件当たり費用額 (円)	19,248	18,854	20,050	19,824	21,110

出典：後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）



(5) 葬祭費

被保険者が死亡した場合、葬祭執行者に対し5万円を給付する。被保険者の増加に伴い、支給額は毎年上昇を続けている。

【葬祭費の推移】

年度	件数（件）		支給額（円）
		対前年度伸率(%)	
平成29年度	29,942	3.2%	1,497,100,000
平成30年度	30,639	2.3%	1,531,950,000
令和元年度	30,887	0.8%	1,544,350,000
令和2年度	31,073	0.6%	1,553,650,000
令和3年度	32,707	5.3%	1,635,350,000

(6) 疾病別医療費の概要

疾病別医療費の全国との比較

本県の上位5疾病及びその構成比は、全国とほぼ同じ傾向を示している。

【令和3年度 疾病別医療費（大分類）】

大分類別疾患	静岡県広域連合			全国		
	疾病別医療費（入外合計）（円）	構成比	順位	疾病別医療費（入外合計）（円）	構成比	順位
感染症及び寄生虫症	480,195,052	1.1%	13	16,799,723,491	1.1%	15
新生物<腫瘍>	4,609,489,293	10.9%	3	167,356,556,606	10.9%	3
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	306,122,338	0.7%	16	12,289,159,816	0.8%	16
内分泌、栄養及び代謝疾患	3,028,571,757	7.2%	5	104,271,675,618	6.8%	6
精神及び行動の障害	1,171,299,087	2.8%	11	56,819,810,419	3.7%	11
神経系の疾患	2,299,446,281	5.4%	9	94,659,255,291	6.1%	8
眼及び付属器の疾患	1,849,292,260	4.4%	10	57,340,628,646	3.7%	10
耳及び乳様突起の疾患	117,799,800	0.3%	17	3,932,795,430	0.3%	18
循環器系の疾患	9,118,297,518	21.6%	1	327,805,262,761	21.3%	1
呼吸器系の疾患	2,736,517,467	6.5%	7	110,044,264,820	7.1%	5
消化器系の疾患	2,558,416,927	6.1%	8	92,076,159,715	6.0%	9
皮膚及び皮下組織の疾患	452,326,246	1.1%	14	19,293,797,468	1.3%	13
筋骨格系及び結合組織の疾患	5,395,341,205	12.8%	2	193,660,592,989	12.6%	2
泌尿器系の疾患	4,121,734,378	9.8%	4	138,331,856,182	9.0%	4
妊娠、分娩及び産じょく	31,752	0.0%	21	1,462,873	0.0%	21
周産期に発生した病態	0	0.0%	22	142,419	0.0%	22
先天奇形、変形及び染色体異常	7,527,048	0.0%	20	312,739,846	0.0%	20
症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	549,873,819	1.3%	12	23,585,202,731	1.5%	12
損傷、中毒及びその他の外因の影響	2,858,684,464	6.8%	6	96,468,324,449	6.3%	7
特殊目的用コード	60,244,868	0.1%	19	3,360,956,722	0.2%	19
傷病及び死亡の外因	0	0.0%	22	0	0.0%	23
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	88,414,900	0.2%	18	4,812,310,961	0.3%	17
その他（上記以外のもの）	440,491,652	1.0%	15	17,540,148,747	1.1%	14
総計	42,250,118,112	100.0%	-	1,540,762,828,000	100.0%	-

KDB帳票「疾病別医療費分析（大分類）」令和3年度累計データより作成

※上位5疾病を白抜き文字で表記

疾病別医療費の経年変化

上位5疾病の推移を見ると、「循環器系の疾患」、「呼吸器系の疾患」の構成比が下がる一方で、「筋骨格系及び結合組織の疾患」、「新生物<腫瘍>」は構成比の上昇がみられる。

【疾病別医療費（入院・外来合計）、構成比及び順位】

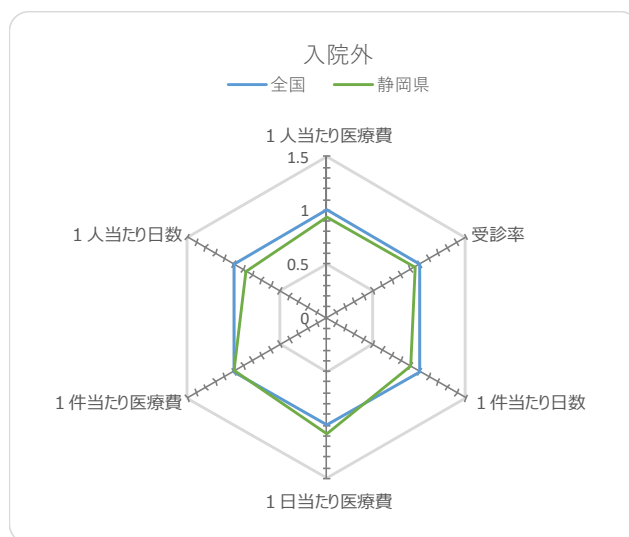
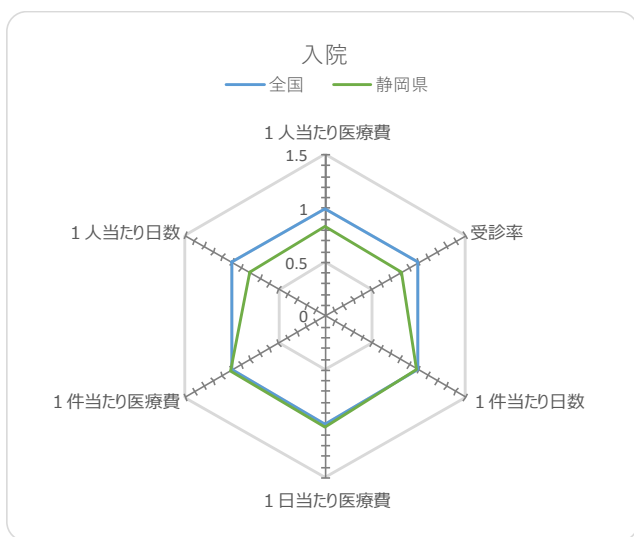
大分類別疾患	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	疾病別医療費（円）	構成比	順位	疾病別医療費（円）	構成比	順位	疾病別医療費（円）	構成比	順位
循環器系の疾患	84,357,750,790	22.6%	1	88,499,147,900	22.6%	1	85,833,219,760	21.5%	1
筋骨格系及び結合組織の疾患	46,221,328,950	12.4%	2	49,735,726,590	12.7%	2	52,093,218,330	13.0%	2
泌尿器系の疾患	37,012,686,980	9.9%	3	38,959,599,320	9.9%	3	40,195,952,620	10.0%	3
新生物<腫瘍>	33,818,680,370	9.1%	4	36,684,086,210	9.3%	4	39,547,962,690	9.9%	4
呼吸器系の疾患	28,104,688,810	7.5%	5	28,806,236,850	7.3%	5	28,806,896,530	7.2%	5
総計	372,513,870,240	-	-	392,352,388,300	-	-	399,978,370,200	-	-

大分類別疾患	令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	疾病別医療費（円）	構成比	順位	疾病別医療費（円）	構成比	順位	疾病別医療費（円）	構成比	順位
循環器系の疾患	88,645,964,210	21.3%	1	87,863,446,450	21.5%	1	9,118,297,518	21.6%	1
筋骨格系及び結合組織の疾患	54,232,610,980	13.0%	2	52,631,692,770	12.9%	2	5,395,341,205	12.8%	2
泌尿器系の疾患	42,142,329,370	10.1%	4	41,219,366,600	10.1%	4	4,121,734,378	9.8%	4
新生物<腫瘍>	43,482,211,430	10.4%	3	43,863,210,120	10.7%	3	4,609,489,293	10.9%	3
呼吸器系の疾患	29,177,455,750	7.0%	5	25,979,348,940	6.4%	7	2,736,517,467	6.5%	7
総計	416,120,706,090	-	-	408,472,487,330	-	-	42,250,118,112	-	-

KDB帳票「疾病別医療費分析（大分類）」の各年度累計データより作成

【参考】診療諸率の比較

令和3年度の診療諸率の全国と本県の比較。6項目について、全国の数値を「1」とし本県の比率をグラフ化した。(全国は4月から3月受診分、本県は3月から2月受診分の集計となる。)



「1日当たり医療費」「1件当たり医療費」が、

「1日当たり医療費」のみ、全国を上回った。

わずかに全国を上回った。



すべての項目で、全国を下回った。

出典：◆全国 国民健康保険中央会「医療費速報」を基に作成

◆静岡県 後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）を基に作成

静岡県後期高齢者医療の概況

【参考】都道府県別医療費

令和3年度は、「1人当たり医療費」が全国で42位であった。

令和2年度				令和3年度			
順位	都道府県	1人当たり医療費		順位	都道府県	1人当たり医療費	
		(円)	(÷全国平均)			(円)	(÷全国平均)
1	高知県	1,153,840	1.264	1	高知県	1,166,759	1.252
2	福岡県	1,134,256	1.243	2	福岡県	1,165,561	1.251
3	鹿児島県	1,083,717	1.187	3	鹿児島県	1,104,150	1.185
4	長崎県	1,068,129	1.170	4	佐賀県	1,078,744	1.158
5	佐賀県	1,059,116	1.160	5	長崎県	1,078,638	1.158
6	徳島県	1,050,790	1.151	6	熊本県	1,070,009	1.149
7	北海道	1,050,207	1.151	7	徳島県	1,060,195	1.138
8	熊本県	1,048,143	1.148	8	北海道	1,056,672	1.134
9	大分県	1,032,597	1.131	9	大分県	1,048,632	1.126
10	大阪府	1,027,254	1.125	10	大阪府	1,040,766	1.117
11	広島県	1,018,431	1.116	11	広島県	1,031,358	1.107
12	山口県	1,001,399	1.097	12	京都府	1,011,778	1.086
13	沖縄県	993,590	1.089	13	山口県	1,008,471	1.083
14	京都府	991,234	1.086	14	兵庫県	1,001,781	1.075
15	兵庫県	982,626	1.077	15	沖縄県	998,669	1.072
16	香川県	956,950	1.048	16	香川県	980,911	1.053
17	石川県	952,266	1.043	17	岡山県	964,745	1.036
18	岡山県	949,829	1.041	18	石川県	963,628	1.034
19	愛媛県	949,412	1.040	19	愛媛県	960,412	1.031
20	和歌山県	931,986	1.021	20	和歌山県	945,863	1.015
21	島根県	924,872	1.013	21	鳥取県	941,661	1.011
22	鳥取県	921,521	1.010	22	愛知県	935,891	1.005
23	愛知県	912,795	1.000	23	島根県	935,227	1.004
24	奈良県	909,897	0.997	24	東京都	924,795	0.993
25	富山県	898,075	0.984	25	富山県	920,654	0.988
26	東京都	891,452	0.977	26	奈良県	919,311	0.987
27	滋賀県	890,303	0.975	27	福井県	912,948	0.980
28	宮崎県	887,395	0.972	28	宮崎県	908,364	0.975
29	福井県	885,574	0.970	29	滋賀県	900,855	0.967
30	群馬県	834,343	0.914	30	神奈川県	862,310	0.926
31	神奈川県	834,063	0.914	31	岐阜県	855,449	0.918
32	岐阜県	830,536	0.910	32	山梨県	854,899	0.918
33	山梨県	828,350	0.908	33	群馬県	854,703	0.917
34	三重県	823,972	0.903	34	長野県	836,994	0.898
35	宮城県	822,992	0.902	35	宮城県	836,915	0.898
36	茨城県	820,251	0.899	36	三重県	835,997	0.897
37	山形県	815,223	0.893	37	茨城県	834,870	0.896
38	長野県	815,212	0.893	38	山形県	830,633	0.892
39	埼玉県	813,257	0.891	39	埼玉県	830,374	0.891
40	栃木県	810,569	0.888	40	栃木県	825,866	0.886
41	福島県	807,279	0.884	41	千葉県	817,909	0.878
42	青森県	803,938	0.881	42	静岡県	815,489	0.875
43	秋田県	798,768	0.875	43	福島県	810,555	0.870
44	静岡県	792,214	0.868	44	青森県	806,526	0.866
45	千葉県	792,185	0.868	45	秋田県	803,522	0.863
46	岩手県	753,122	0.825	46	岩手県	763,347	0.819
47	新潟県	741,281	0.812	47	新潟県	750,342	0.805

全国平均	912,746
1位/47位	1.56倍

全国平均	931,606
1位/47位	1.55倍

出典 公益社団法人国民健康保険中央会「医療費速報」を基に作成
(各年度、4月から3月受診分までの合計)

5 保健事業の状況

5 保健事業の状況

(1) 健康診査事業

被保険者の主体的な健康管理と健康保持増進を図り、生活習慣病の早期発見・早期治療につなげていくことを目的とし、各市町（全35市町）と契約を締結し、実施している。

検査項目

【基本項目】

健康状態及び生活習慣に関する問診・身長及び体重・BMI・理学的所見（身体診察）
・血圧・血液検査（脂質、肝機能、代謝系）・尿検査（尿糖・尿蛋白）

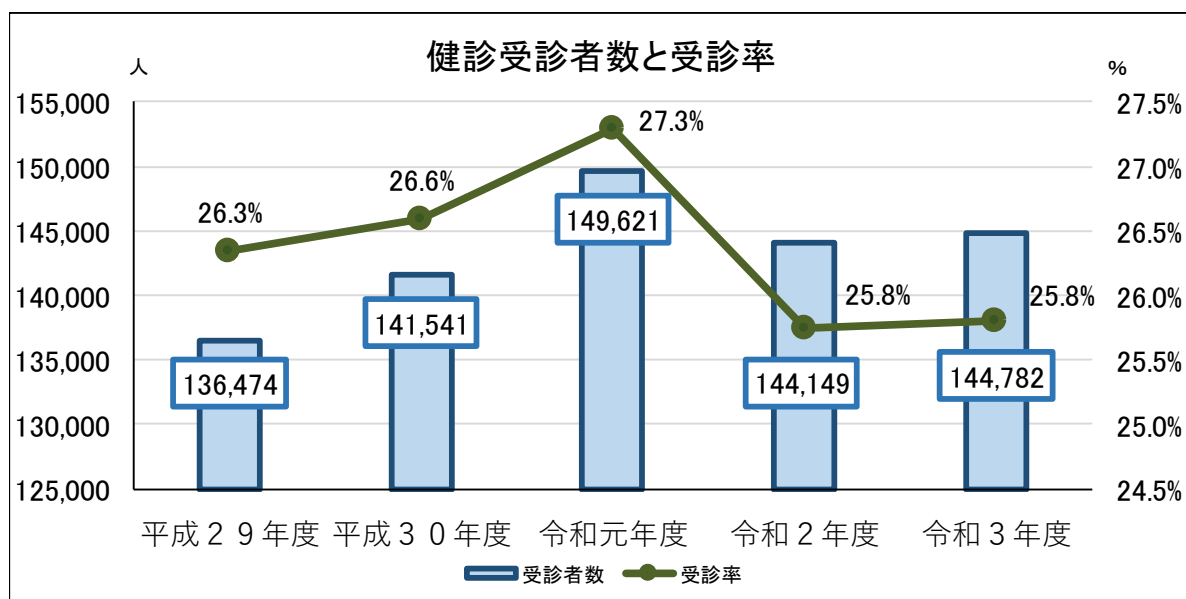
【詳細項目】（※基本項目に掲げるもののほか、医師が必要と認めるときに行うもの）

貧血検査・心機能（12誘導心電図）・眼底検査・血清クレアチニン検査

受診率の推移

単位：人

年度	受診者数	被保険者数 (前年度末)	受診率
平成29年度	136,474	517,999	26.3%
平成30年度	141,541	532,201	26.6%
令和元年度	149,621	548,170	27.3%
令和2年度	144,149	559,838	25.8%
令和3年度	144,782	561,945	25.8%



(2) 歯科健診

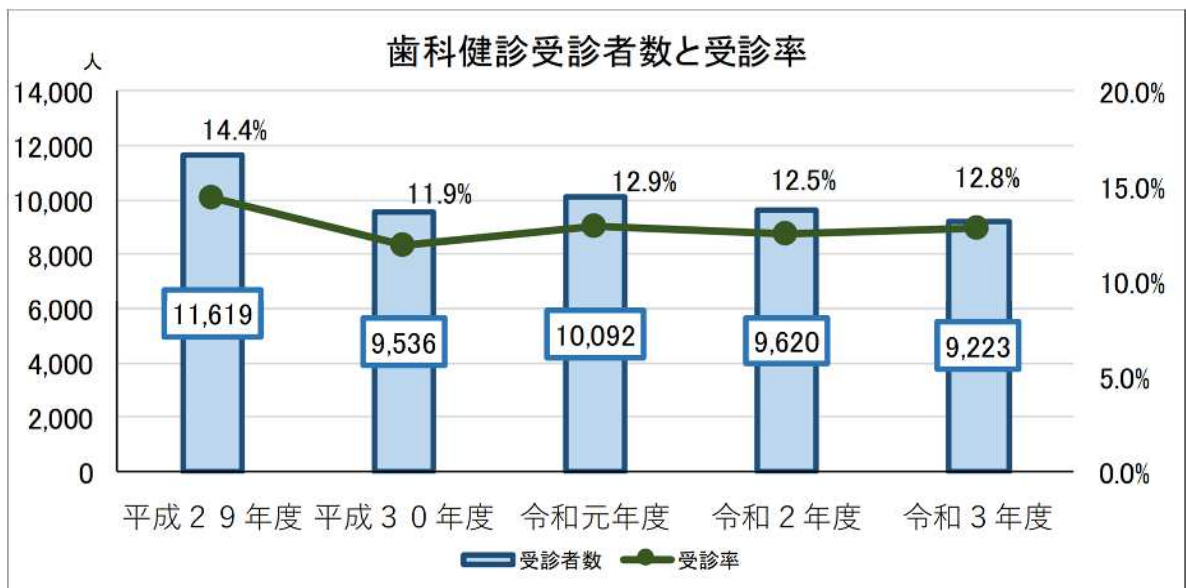
平成 28 年度から、口腔機能低下の予防を図り、肺炎等の疾病の予防につなげるとともに、口腔健診意識向上を図り、後期高齢者の健康水準の向上に資することを目的として、歯科健診業務を静岡県歯科医師会へ委託し、実施している。

対象者

4 月 1 日時点で 75 歳及び 80 歳の被保険者

受診率の推移

	事業費	対象者数	受診者数	受診率
平成 29 年度	56,033,481 円	80,480 人	11,619 人	14.4%
平成 30 年度	46,844,465 円	80,178 人	9,536 人	11.9%
令和元年度	57,312,801 円	78,507 人	10,092 人	12.9%
令和 2 年度	62,342,025 円	77,264 人	9,620 人	12.5%
令和 3 年度	60,993,451 円	72,189 人	9,223 人	12.8%



(3) オーラルフレイル対策事業

令和元年度から、口腔内の清潔維持による肺炎等の疾病予防に繋げるとともに、口腔機能低下の予防を図り、後期高齢者のフレイル予防、健康増進に資することを目的として、事業を静岡県歯科医師会へ委託し、実施している。

対象者

76歳から79歳のオーラルフレイルのリスクが高い被保険者

受診者の内訳

	事業費	対象者数	受診者数	受診率	指導実施者	指導実施率
令和元年度	3,291,003円	619人	244人	39.4%	106人	43.4%
令和2年度	2,958,127円	1,126人	388人	34.5%	269人	69.3%
令和3年度	3,773,332円	1,468人	487人	33.2%	324人	66.5%

(4) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

令和2年度から高齢者の身体的・精神的・社会的な特性を踏まえ、高齢者に対する保健事業を介護予防の地域支援事業と一体的に実施することで、健康寿命を延伸することを目的として、各市町と契約を締結し、実施している。

実施状況

年度	事業費	市町数	実施市町名
令和2年度	45,536千円	5	熱海市、三島市、磐田市、焼津市、小山町
令和3年度	14,341千円	15	静岡市、熱海市、三島市、富士宮市、島田市、焼津市、掛川市、藤枝市、袋井市、御前崎市、菊川市、牧之原市、函南町、小山町、川根本町

(5) 市町の長寿健康増進事業等への費用助成事業

被保険者の健康の保持増進のために、市町が実施する長寿健康増進事業・本広域連合のデータヘルス計画に掲げる事業に対して費用助成を行う。

長寿健康増進事業等への費用助成の総額及び費用助成した数

年度	費用助成の総額(円)	健康診査(追加項目)	健康教育・健康相談等	人間ドック等	はり・きゅう・マッサージ	運動施設等	その他健康増進	データヘルス計画
平成29年度	90,996,173	14	5	23	6		0	
平成30年度	72,431,269	18	6	23	6		1	3
令和元年度	54,559,391	22	9	23	6		0	5
令和2年度	38,136,725	22	5	17	6		0	4
令和3年度	17,212,304	25	3		6		0	5

6 医療費適正化事業の状況

6 医療費適正化事業の状況

(1) 医療費通知（医療費のお知らせ）の送付

被保険者にかかった医療費の額をお知らせすることにより、健康に対する意識を高めてもらい、もって被保険者の健康増進を図ることを目的として通知を発送した。

令和3年度の実施状況

ア 総事業費 83,262,477 円
※内訳（作成・印刷等委託費 6,890,044 円、郵送料 76,372,433 円）

イ 実施方法 委託

ウ 発送時期・発送通数

1回目 令和3年10月29日 ・ 532,871通
2回目 令和4年2月10日 ・ 526,750通

(2) ジェネリック医薬品の利用促進

医療費の適正化を目的に、服用している先発医薬品をジェネリック医薬品に切り替えた場合の差額の通知や、ジェネリック医薬品希望カードの配布などを通じ、ジェネリック医薬品の利用促進を図った。

差額通知書の発送

ア 事業費 4,325,334 円

イ 通知時期 年2回（令和3年9月、令和4年2月）

ウ 抽出対象 ジェネリック医薬品に切り替えた場合に薬代が月200円以上軽減すると見込まれる場合

エ 通知対象薬効 循環器官用薬、呼吸器官用薬、消化器官用薬、副腎ホルモン剤、外用剤（鎮痛、鎮痺、収斂、消炎剤）、糖尿病用剤

オ 通知数及び効果

通知数	効果額
9月：24,181通 2月：22,771通	37,729,229円

※効果額判定方法：通知対象者ごとに、実際に切り替えたジェネリック医薬品と先発医薬品との差額を一年間集計する。

カ 数量シェア 79.3%（令和4年3月現在）

ジェネリック医薬品パンフレット兼希望カードの配布

新たに被保険者となった方に保険証を送付する際に同封したり、市町の窓口にて配布している。

ア 事業費 1,005,290 円

イ 配布物



(3) 訪問指導事業

レセプト情報から抽出した被保険者に連絡を取り、訪問の同意が得られた被保険者の家庭を専門職（保健師、看護師等）が訪問し、医療に関する相談及び指導を行うことで、被保険者の適正受診・適正服薬を促し、もって被保険者の健康増進を図ることを目的とする。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、電話による相談・指導を行った。

令和3年度の実施状況

ア 実施市町数 29市町

(静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、東伊豆町、河津町、松崎町、西伊豆町、函南町、清水町、長泉町、小山町、吉田町)

イ 総事業費 4,420,350円

ウ 実施方法 委託

エ 指導実施者数

電話指導：423人

過年度の実施状況

年度	指導 実施者数	実施市町名
平成29年度	280人	静岡市、浜松市、沼津市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、伊豆市、伊豆の国市、牧之原市、函南町、清水町、長泉町、森町（23市町）
平成30年度	298人	静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、牧之原市、東伊豆町、函南町、清水町、長泉町、吉田町（28市町）
令和元年度	246人	静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、湖西市、御前崎市、伊豆の国市、牧之原市、東伊豆町、西伊豆町、函南町、清水町、長泉町、小山町（27市町）
令和2年度	263人 (うち訪問実施者数は163人)	静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、伊豆の国市、東伊豆町、河津町、函南町、清水町、長泉町、吉田町（27市町）
令和3年度	423人	静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、東伊豆町、河津町、松崎町、西伊豆町、函南町、清水町、長泉町、小山町、吉田町（29市町）

令和4年 11 月発行

静岡県後期高齢者医療広域連合

〒420-0851

静岡県静岡市葵区黒金町 59 番地の 7

ニッセイ静岡駅前ビル 3 階

電話 054-270-5520 (代表)

FAX 054-272-3312

ホームページ <https://www.shizuoka-ki.jp/>
